

## ⑩ 住吉神社



1288年(鎌倉時代)建立されたとい  
う。社神は表筒男命、中筒男命、  
底筒男命である。この三柱は神功皇  
后の出兵時の海上の守護神で、海  
上安全の守り神として崇拝された。

## ⑪ 安芸国養蚕の碑



延宝年間(1673~1680・江戸時  
代)に草津の小林五郎左衛門が「ひ  
び立て」のカキの養殖法を考え、西道  
朴は養殖を助けた。明治30年神戸  
での水産博覧会で、その功績が認め  
られ表彰された。佐伯郡民は、この碑  
を建てて永くその功績をたたえた。

## ⑫ 一本松と石碑



1821年(江戸時代)旧草津港を抱  
くようにして埋立て、記念に一本の松  
を植えた。ここを通称「御場所」とい  
い、舟役人の番所であった。船はこの松  
を目印に港へ出入りしていたという。

## ⑬ 福満稲荷と地蔵



江戸時代、井久田家に福満稲荷が  
祀られていた。いろいろ移転し、終戦  
後現在の位置に移した。お地蔵さんは  
ルーツが定かでないが創建は1911  
年(明治時代)で、宮島にいたお相摸  
さんの守り本尊であったと伝承がある。

## ⑭ 旧草津港の雁木



旧草津港は昭和41年からの西部  
開発事業の一環として埋め立てられ  
た。今では港であった面影はなくな  
ったが雁木の一部を移設し、その名残  
を見ることができる。

## ⑮ 胡子神社



1505年(室町時代)建立。祭神は  
恵比須神、事代主神で、福利をもた  
らす神として、商家、農漁民に信仰  
された「えべっさん」として信仰を  
集めた神社である。境内にある鳥居  
はもとの魚市場恵美須神社にあっ  
たものである。

## ⑯ 龍宮神社



1652年(江戸時代)建立された。  
社神は海津見神、三筒男命。この  
社殿は古くは八幡神社の山裾に  
あったが、新開が造成されるに  
したがって、海岸に移転された。境  
内には竜眼に彫った手水鉢がある。

## ⑰ 永岡家



江戸時代の終わりごろ、1844年  
に建てられたと伝えられているが、  
部分的には改築されている。建築  
様式は居蔵建て。江戸時代や明治  
の始め頃は漁民と親方の住居は2  
つの種類にわかれていた。永岡家  
の住居は、その親方住居の代表的  
なものである。